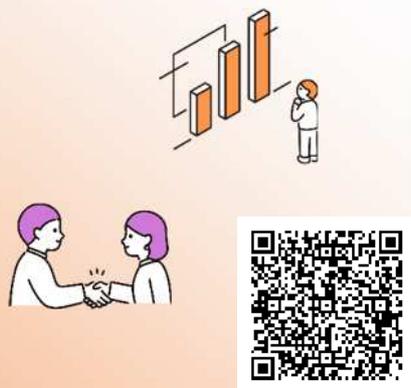


第26回 京都市総合教育センター 教育研究発表会

学校の困りに応える研究実践発表と協議

後援：文部科学省(予定)

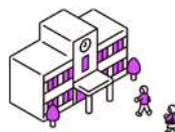
支援の必要な生徒が
学び方を選べる
授業づくり



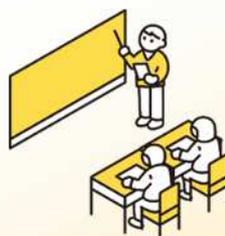
普通学級で学ぶ「困り」を示す生徒を含む全ての生徒が、本来の力を発揮できることを目指す授業設計の提案

専門家としての教師の学びと成長を問い直し、PLC型学校組織の開発につながるための視点の共有

対話的・自律的・創造的な
教師の成長を支える
学校組織



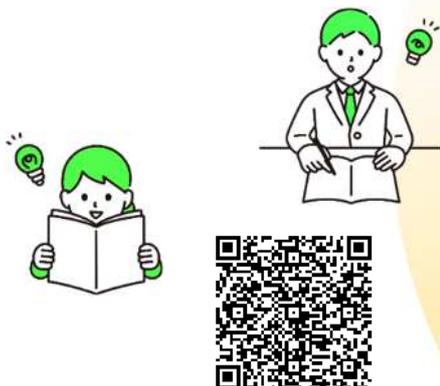
一人一人が課題設定に始まる探究のプロセスを歩み、振り返ることで、自立した探究者になることへと導く「チャレンジロード学習」の提案



学級の傾向をもとに、発達支持的生徒指導として機能する授業づくりを、焦点を絞って進める方法と、教員チームでの取り組み方の提案

学習指導を通して自己指導能力を育む授業づくり

一人一人の
探究的な学習の充実



令和7年2月14日(金)

参加方法 集合またはオンライン参加(無料)
場所 京都市総合教育センター

申込期間・方法 令和7年1月 京都市総合教育センターHP

もしくは 右のQRコードよりFormsにてお申し込みください。



日程及び内容

時刻	内 容	担 当
13:10	受付・オンライン入室開始	
13:40	開会 挨拶 内容の概略ともち方	京都市総合教育センター所長 大黒 喜裕
13:50	I 一人一人の探究的な学習の充実 ～総合的な学習の時間における「チャレンジロード学習」～	研究課研究員 河合 静香
14:35	II 学習指導と生徒指導が一体化した授業づくり ～授業を通して自己指導能力の獲得を支える～	研究課研究員 太田 耕二
15:20	休憩10分	
15:30	III 専門家としての教師の学びと成長の一考察 ～対話を通じて自律性と創造性を育むPLC型学校組織※の開発～ ※ Professional Learning Community 専門家の学び合うコミュニティ	研究課研究員 河村 健太
15:55	IV 支援の必要な生徒が学び方を選べる授業づくり ～複数の活動手法を許容・提示するDISC授業※の提案～ ※ Diversity Inclusion System Class	研究課研究員 西村 和浩
16:40	講評・まとめ 全ての子どもたちの可能性を引き出す学びの実現に向けて	京都市総合教育センター 指導室長 東良 雅人
16:55	アンケート記入	
17:00	閉会	

【集合形式 及び オンラインライブ配信による開催について】

- 本教育研究発表会は、集合、及びオンライン参加にて開催します。
- 当日は13時10分からオンライン入室可能です。時間に余裕をもってご入室ください。

【その他】

- 当日の資料を、開催の約1週間前に、研究課HPに掲載します。集合参加の方はご自身でプリントアウトするなどしてお持ちください。
- 後日、発表会の内容の一部をオンデマンド配信する予定です。

■問合せ先 京都市総合教育センター研究課

TEL 075-371-2705 / FAX 075-353-4851

<https://skc-cms.edu.city.kyoto.jp/sogokyoiku/center/study>

